

講義名	研究演習（前期：木5 後期：月5）
講義コード	45063
担当教員	森 隆行
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 5時限 / 後期 月曜日 5時限
備考	

ゼミ
学部ゼミ・学科ゼミ

学部
商学部

学科
商学部

演習名
森隆行ゼミナール(国際ビジネス・物流)

### 概要説明

国際ビジネスと物流・ロジスティクスについて学びます。広く国際ビジネスや物流に興味ある学生が中心です。物流は交通・運輸（飛行機や船）などその範囲が多岐にわたります。飛行機や船の好きな学生、国際ビジネスに興味ある学生が対象です。

生きた学習、実践的な学習を目指します。そのためには、実際に目で見ることが大切だと考えているので、フィールドワークを実施します。港湾施設や物流拠点など見学の機会を設けます。実際にビジネスの世界で活躍する方と話す機会も作りたくと考えています。これまでのフィールドワークは、「関西空港」、「センコー物流センター」、「JR貨物駅」、「関西汽船のフェリー」、「神戸港コンテナターミナル」、「神戸税関」などがあります。

他大学との交流や企業とのコラボなどもあります。ゼミは、パワーポイントを使った発表形式が中心です。ゼミの運営も学生中心にします。自ら考え、学ぶ意欲のある学生を育成します。

学位
商学士

### 教員よりの要望

ゼミの運営は学生中心です。また、内容も各人・グループが発表することで学生相互に勉強するという形をとります。

自主性、積極性、そして自ら学ぼうという意欲が必要です。物流という狭い枠にとらわれず、国際ビジネス、物流やロジスティクスを通じて経済や世の中の動向に触れてほしいと思います。

何より国際感覚を持ってほしい。

教員英字氏名
MORI Takayuki

研究室
研究棟 223研究室

最終学歴
大阪市立大学商学部

### 主な研究活動・社会活動・研究業績

【 】最近の研究テーマ；  
1. 新しいビジネスモデルと物流  
2. 流通業と物流  
3. アジアの物流（ASEANを中心として）  
4. 内航海運  
5. 港湾政策  
【 】社会活動；  
日本物流学会、日本海運経済学会乗務理事、日本港湾経済学会理事、内航海運研究会代表、大阪市港湾審議会会長、CSOMP〔全米サプライチェーン協会〕日本支部役員、大阪湾BCP委員会委員、  
【 】最近の研究業績；  
「内航海運における船舶の所有と管理の分離について」（内航海運研究第2号）2013.3  
「内航海運における船舶の所有と管理の分離について」（運輸と経済）2013.2  
「欧州企業のタイ流通・小売り市場参入とロジスティクスの発展に関する研究」（流通科学大学論集第24巻第1号）2011.7  
【 】最近の著書；  
「物流の視点から見たASEAN市場」（カナリヤコミュニケーションズ）2015.6  
「神戸港 昭和の記憶」（神戸新聞総合出版）2014.11  
「内航海運」（晃洋書房）2014  
「コールドチェーン」（晃洋書房）2013.05

### 主な卒業論文のタイトル

「天津港コンテナターミナルの発展戦略に関する考察」  
「官業から剥離された中国郵政集団公司に関する考察」  
「日本のテーマパークで東京ディズニーランドが一入勝している理由についての研究」  
「物流の視点から考えるアマゾンの成功についての研究」  
「物流システムから見たセブンイレブンの経営効率に関する研究」など

### 趣味・特技

趣味：スキューバ・ダイビング、旅行、温泉など

### 所属

商学部マーケティング学科

### 所属学会

日本海運経済学会〔常任理事〕、日本物流学会、日本港湾経済学会等

### 専門分野

ロジスティクス、国際物流、海運論

### 選考方法

面接を中心としますので、希望者は、必ずゼミ個別訪問をしてください。

### 担当科目

国際物流論、物流管理論、物流政策論、企業論特講

### 備考

アジアのビジネスが面白い！

### 評価方法

出席と発表実績